

平成28年度

奈良市子ども会議意見書



平成28年度「奈良市子ども会議」子ども参加者名簿

番号	氏名	性別	学校名	学年	年齢
1	フジモト 藤本 レイナ	女	三笠中学校	3	15
2	オオバ リョウゴ 大庭 遼吾	男	明治小学校	4	10
3	タナカ ユウイチロウ 田中 裕一朗	男	登美ヶ丘小学校	5	11
4	オダ テツヤ 小田 哲也	男	春日中学校	2	13
5	ゴトウ ケイト 後藤 啓人	男	西大寺北小学校	5	10
6	クラタ ミホ 倉田 美穂	女	鼓阪小学校	6	11
7	ナンブ アキ 南部 安紀	女	三笠中学校	3	14
8	イバラキ メグ 茨木 恵	女	京都教育大学附属桃山中学校	1	12
9	フジモト ダイキ 藤本 大貴	男	富雄北小学校	6	11
10	ヨシオカ ハツネ 吉岡 初音	女	都跡小学校	5	10
11	フジイ ダイスケ 藤井 大輔	男	鳥見小学校	6	11
12	ムカイヤマ ハルト 向山 温登	男	二名中学校	2	13
13	ムカイヤマ マナト 向山 愛都	男	青和小学校	5	10
14	セキグチ カズマ 関口 和真	男	右京小学校	5	10
15	ニシオカ ユキヒロ 西岡 幸浩	男	帝塚山中学校	2	13
16	イトウ ニジカ 伊藤 虹架	女	鼓阪小学校	5	11
17	ノダ マナミ 野田 真未	女	三笠中学校	3	14
18	ノダ ノゾミ 野田 望未	女	三笠中学校	1	12
19	オガワ 小川 ジャカ加	男	三笠中学校	2	13
20	コイデ ユイ 小出 結衣	女	三笠中学校	2	14
21	イバラキ ジュン 茨木 潤	男	鳥見小学校	5	10
22	カワノ ミコト 河野 美琴	女	一条高等学校	2	16
23	トヤ 戸谷 まりあ	女	一条高等学校	2	16
24	アラキ ユウタ 荒木 優汰	男	一条高等学校	2	16
25	オオノ ユウキ 大野 友喜	男	一条高等学校	2	16
26	ヨシモト フウ 吉本 風	男	一条高等学校	1	15
27	ヤマネ タイセイ 山根 大誠	男	一条高等学校	1	15
28	サカイ ミツル 坂井 充	男	都南中学校	2	13
29	ヨシノ ヒロアキ 吉野 弘晃	男	三笠中学校	3	14
30	サカイ ユウヒ 阪井 優晃	男	富雄北小学校	5	11

番号	氏名	性別	学校名	学年	年齢
31	ナカツジ シズカ 中辻 静香	女	辰市小学校	6	11
32	ツジモト イチ タ 辻本 壺太	男	辰市小学校	6	11
33	オクダ ユウ ア 奥田 勇空	男	辰市小学校	6	11
34	アンドウ モエ 安藤 萌	女	辰市小学校	6	11
35	イシロ ワカバ 井代 若葉	女	辰市小学校	6	11
36	オオタ ソラノ 太田 天乃	女	三笠中学校	2	13
37	ハラダ アオイ 原田 碧	女	富雄第三小学校	5	10

平成28年度「奈良市子ども会議」意見書テーマ一覧

教室をすずしくしよう！！

室内外で遊べるレジャースポットを作りたい

いじめをゆるさない！！

過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう。

廃園になった幼稚園の使い方

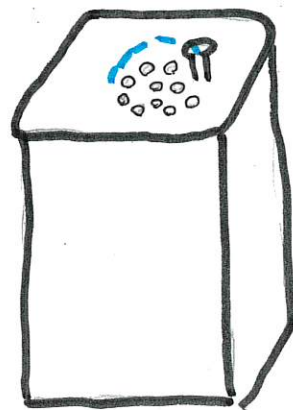
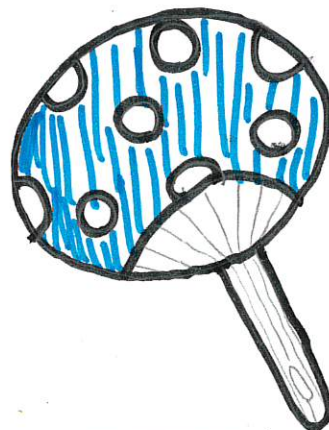
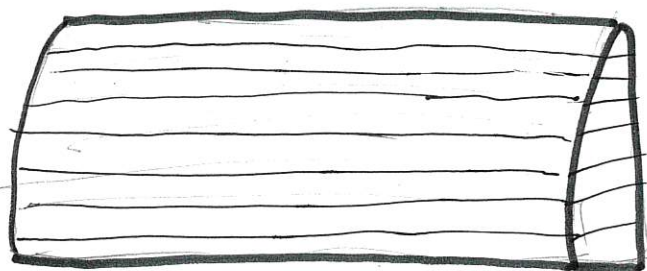
公園で球技ができる。

心地よい町づくり

平成28年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

教室をすずしくしよう!!



チーム名

team COOL!!

メンバー

☆ 井代 若葉 ☆ 安藤 萌 ☆ 辻本 亮太

☆ 中辻 静香 ☆ 小田 哲也

要望

☆ せんぷうきの首ふりを直してほしい

- ・ こわれてない学校や、こわれている学校もある

☆ 冷水機を学年に1つつけてほしい

- ・ ついてない学校がある（主に小学校）

☆ クラスのせんぷうきを合計3つにしてほしい

- ・ 今はそれぞれ横に1つずつっている
- ・ あと1つ天井につけてほしい

提案からぼくたち・わたしたちができること

○ せんぷうきや冷水機をこわさないように
大切にする



みんなの事を考えて使う

○ 水をむだづかいしない



飲める分だけです

○ 電気を節約する



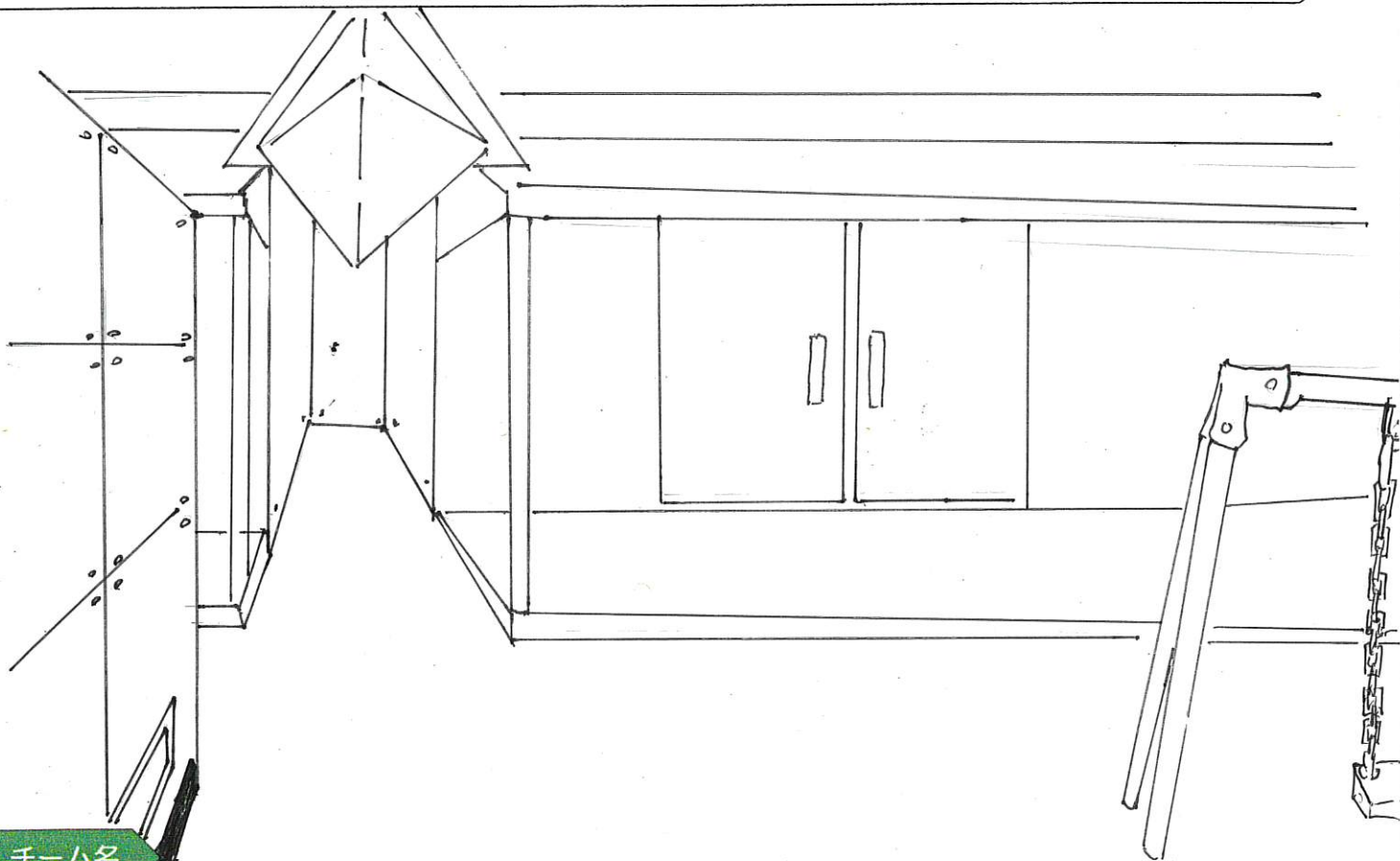
せんぷうきをこまめに消すようにする

☆ 学校で話し合う事

○ 冷水機の使い方のルールを
学校で決める

テーマ

室内外で遊べるレジャースポットを作りたい



チーム名

レジャースポット制作隊

メンバー

大野・荒木・吉本・吉野・野田

提 案

室内外で遊べる場所を作るそして、
子どもたちが安心して遊べる施設を作してほしい。

提案の理由

家の中で遊んでいる子どもが多いと聞いたので、
家から出て遊べるところを作りたいと思ったからです。
また、「室内外」と言った理由は、室外だけでは普通の公園と
同じだし、夏場に熱中症などの体調不良に対応できない
うえ、従来の公園と同じでは人が集まらないと考えているからです。
市が運営をするとして職員や警備員などを置くことが
できるからです。

要望

廃園になった幼稚園を利用して、室内外で遊ぶ
レジャースポットを作ってください。

具体的には幼稚園のグラウンドに遊具を設置し、
室内は積み木やオセロ、本を置く、といった形のレジャースポット
です。

遊具は 砂場、ブランコ、すべり台、ジャングルジム、
シーソー、鉄棒、これなどを想定しています。



また、防犯の面は警備員などを常駐させることで
解決できると思います。

提案からほくたち・わたしたちができること

- ・私たち市民に対してアンケートをとってもらい、そのアンケートから造って欲しい物や、設置して欲しい物を集計、検討しより良いレジャースポットへとする。
- ・ボランティア活動として地域の人々に呼びかけてもらい、教育方面の学習、体験をする場として提供してもらったり、中高生からの本の読み聞かせをしてもいいと思います。
- ・いらなくなったおもちゃなどを寄贈します。

テーマ

いじめをゆるさない!!



チーム名

いじめをなくし隊!!

メンバー

坂本^{ニギハ} 充 小出 結衣 太田 天乃
伊藤 虹^{ニギハ}架 小川 ジャンカルロ

提案

SNSのいじめの危険性を生徒だけでなく先生や保護者にも伝えて下さい。

提案の理由

◦ SNSでのいじめは
防ぎにくいからです。

（昔はネット掲示板でいじめが行われていたため、ネットパトロールなどで監視することができていました。しかし今はLINEなどのSNSでいじめが行われるようになったため、いじめが見えにくくなりました。）

◦ SNSのいじめを
知らない人が多いからです。

（保護者や先生はSNSの危険性を実感する機会が少ないから。）

要望

。いじめアンケートに SNSのいじめの欄を 具体的に記入する。

今まではアンケートのその他欄にしか SNSでのいじめを書けなかったため内容があいまいになりやすかったです。なので、「SNSの中で何でいじめを見ましたか？ またはうけましたか？」というような具体的な欄を入れてほしいです。

。なるべく先生全員に SNSについて教える。

課の人が来てくださったときに「先生方がいじめについて講習会を受けている。」と聞いたのですが、SNSについてはあまり話されてなかったため SNSについても話してほしいです。

私たちはポスターで生徒に
いじめをなくすことを呼びか
けます。

また、SNSの危険性
について身近な先生や
保護者に教えます。

そのほかにも、学校の全校集
会でいじめをなくす呼びかけ
をすることを学校に提案
します。

テーマ

過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう。



チーム名

ティムルク

T.Y.M.R.K.

メンバー

西岡、山根、関口、大庭、戸谷

提案

小・中・高で段階的に
過疎地域と触れ合う機会を作してほしい

提案の理由

- ・色々な人に過疎地域のことについて興味を持ってもらいたいから。
- ・せっかく子供の時に過疎地域に行っただけ、多くの人からそのことを忘れてしまっているのだから、段階的に触れ合う機会を作ることによって大人になっても思い出してまた来てもらうため。
- ・安定して多くの人に来てくれたら奈良市の財政UPにつながるから

要望

市長に学校での取り組みとして

過疎地域での民泊などを取り入れることを
要望します。

具体的には、

小学生については、過疎地域には行きますが、
その地域のことを学ばず、野外活動のみを行っているので、
過疎地域について知ってもらえません。なので、ほくたちは、
キャンプファイヤーの時に地域の人にその地域のことを話してもらうことや、
野外活動の一部に、農家体験などの社会見学などを取り入れること
を提案します。

中学生については、小学生に続いて体験を深めるということで、
過疎地域に校外学習として、交流を深めます。

高校生については、小・中学校のまとめとして、民泊を行い、
大自然の神秘を感じ、地域の人と交流を深めます。

小・中・高とたんぽぽ自々に過疎地域とふれあうことで、
大人になってもう一度行きたい場所にします。

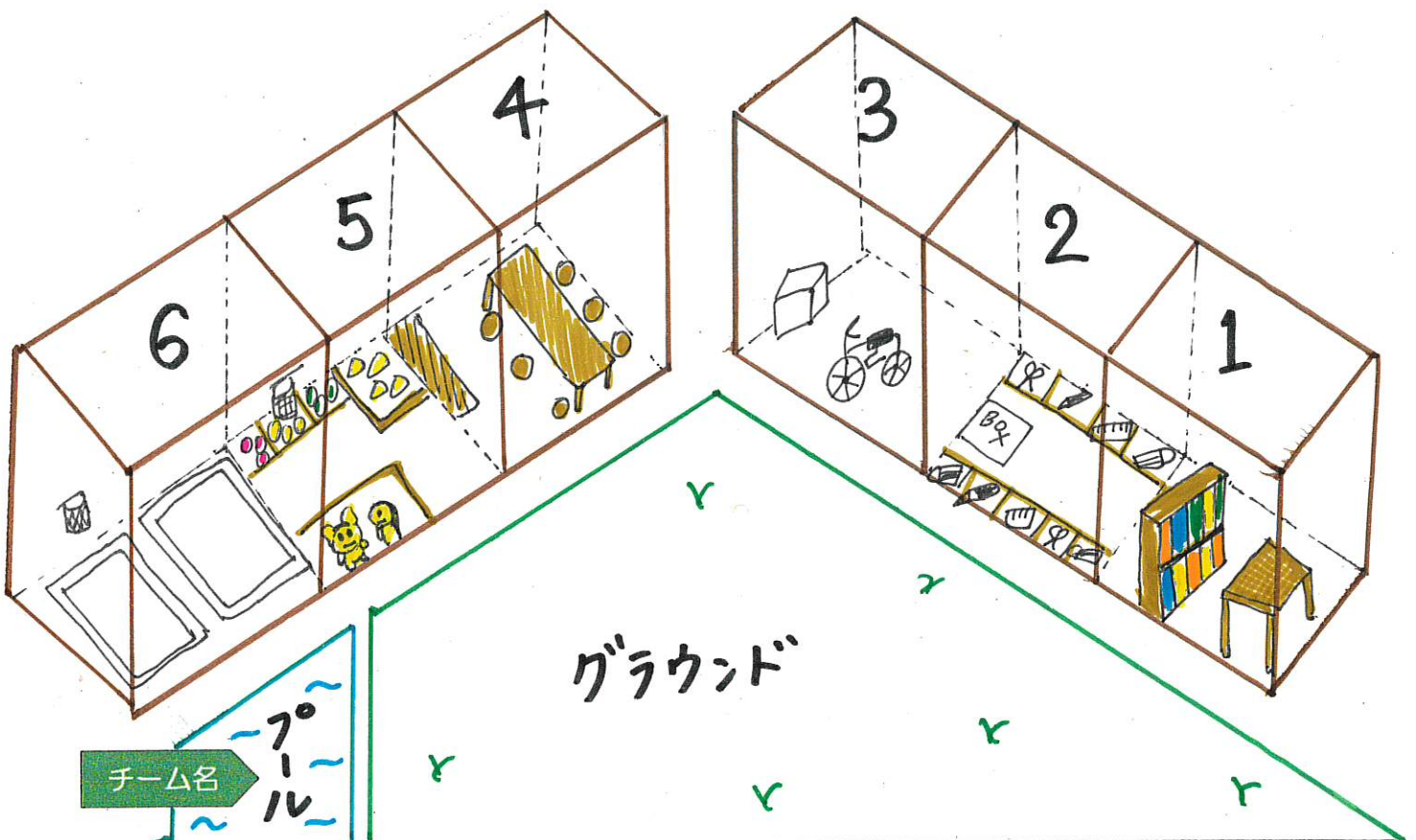
そうすると過疎地域に人がたくさん集まり、地域が活性化します。
この企画が奈良市で成功すると奈良県で行うことも考えています。

提案からぼくたち・わたしたちができること は、

- ・中、高生がポスター、パンフレットを作って
奈良市の色々なところに置かせてもらう。ことと、
- ・高校の生徒会で ~~部~~ 過疎地域^{くそ}についての
ポロントを作って他校^たに配^ふ付し、市の高校生に
宣伝^{せん}する。でしてす。

テーマ

廃園になった幼稚園の使い方



うみがめたこ

メンバー

河野 美琴, 茨木 恵, 奥田 勇空
倉田 美穂, 藤本 大貴, 後藤 啓人

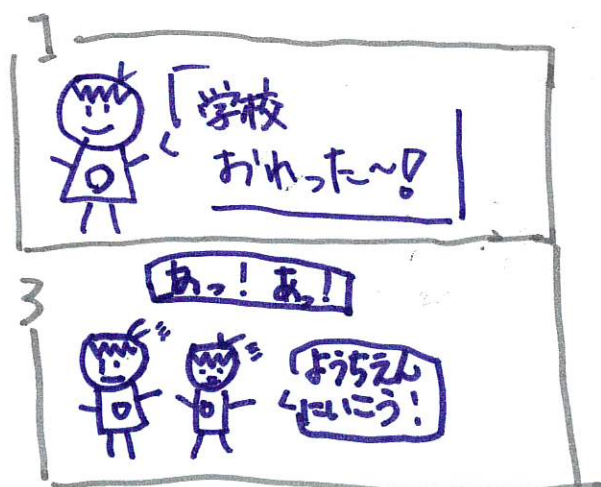
提案

廃園になった幼稚園を有効活用するためには

1. 普段、子供が気軽に遊んだり、勉強したりできる場所にしてほしい。
2. たまに、子供が主体になって運営する地域の行事を行う場所にしてほしい。

提案の理由

私達の地域で廃園になった幼稚園、なりそうな幼稚園が多く、活用されていないところもあり、その施設を、子供が遊んだり、のびのびできる施設にするといいと思ったから。



要望

- ①図書室...土也土或で集めた本を使う
- ②文房具室...皆の家で使わなくなった文房具を集める
- ③リサイクル...いらなくなったものを使う
- ④体験ルーム...お母が子供共にいろいろなことを教える(料理など)
- ⑤倉庫...種類ごとに分ける(ボールなど)
- ⑥ホール...バスケットコートなどを使う
グラウンド...遊具を取っ払わない。ボールを使えるようにする
→柵を高く
プール...そのままが佳園のプールを使う。夏だけ使う

イベント (月1回)

- ・リサイクル ショップ...子供たちが土也土或で集めた不要品を売る
- ・おばけやしき...子供たちがおどかす
- ・縁日...やたいなどを子供たちにもやってもらう
- ・ものづくり体験...おもちゃの作り方などを教えてもらう

<役割>

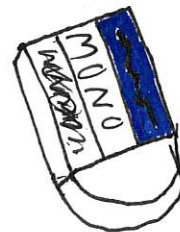
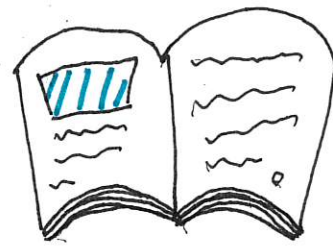
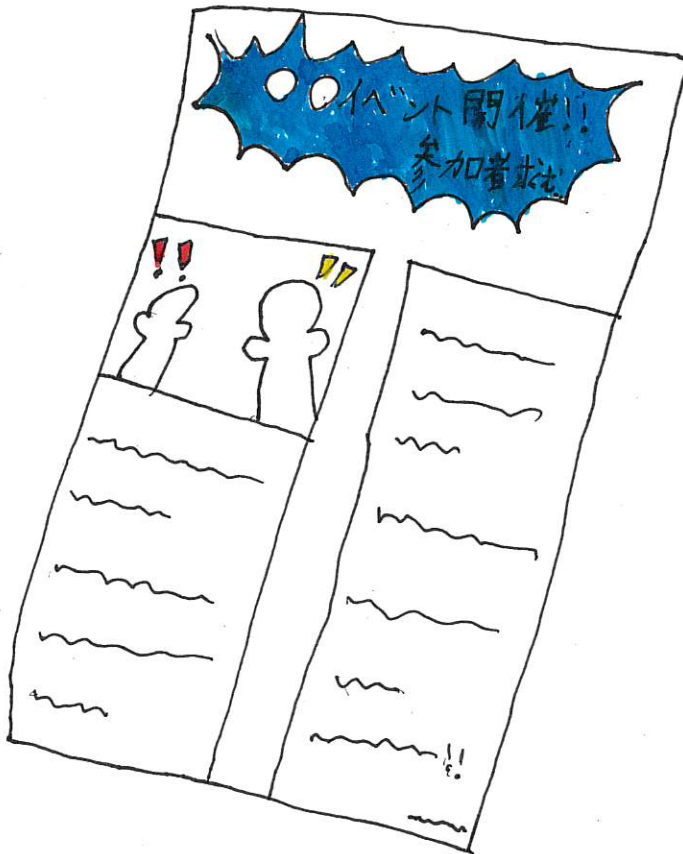
小	そうじ、かたづけ
中	土の整理、重力かす
高	子供とふれあい、職業体験
大人	かんし、ボールの管理
老人	体験をさせてくれる

他に...

1. 避難所にある
2. 非常口をたぐねる
3. 避難経路を示す
4. 災害対策の講習会を行う

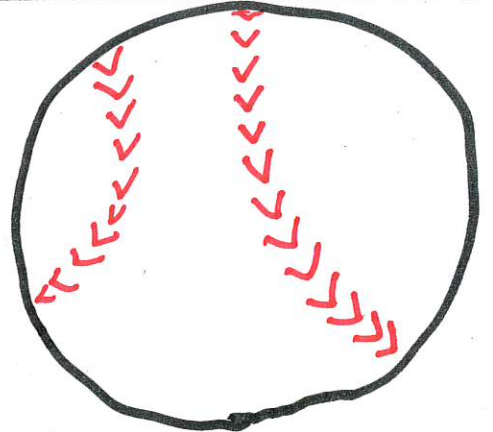
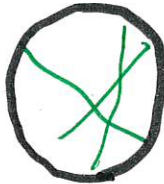
提案からぼくたち・わたしたちができること

- 友達をさそう
- イベントのせんでんを学校でする
- ルールを守る(つかた物はお返し・とれたものをいじめない・物を持ってかえなない)
- リユースできる物を集めに行く
- 小学生がそうじをする



テーマ

公園で球技ができる。



チーム名

球技軍団

メンバー

阪井、茨木、田中、藤井、原田
やうへい じかん やうらう たいけい あおい

提案

自治会長さんといっしょにボール遊びのルールをつくりたい。

提案の理由

ルールをつくと安全に遊ぶことができる。

近所の人にめいわくがかからない。

いっしょに遊ぶからけんかしない。

自治会長さんといっしょにルールをきめることで近所の人にも納得してくれて近所の人への気持ちも分かる。

学校では球技ができないので遊ぶようにしたい。

要望

- 自治会長さんに市長さんが会う機会があれば、市長さんからボール遊びについて話していただきたいです。
自治会長さんと会う機会をいただき、相談して公園でのボール遊びのルールを決めたいです。

提案からぼくたち・わたしたちができること

自治会長さんと相談して
ボール遊びのルールを決
めます。

同じ地区の人に決め
たルールをポスターなど
伝えます。

しっかり決めたル
ールを守ります。

テーマ

心地よい町づくり



チーム名

Best Smile Team 😊

メンバー

南部 安紀 ・ 野田 真未 ・ 藤本 シイナ
向山 愛都 ・ 向山 温登 ・ 吉岡 初音

提案

😊^{※1} 美化促進地域の範囲を広げて、
^{※2}「ポイ捨て条例」を広めてほしい!

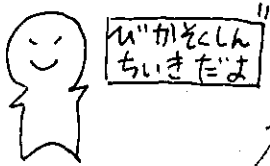
※1 今現在の「美化促進地域」
 { 三条通り
 大宮通り

※2 「ポイ捨て」に対し、罰則を含めた、「奈良市ポイ捨てに関する条例」のこと。

提案の理由

。課の方が来て下さったとき、「ポイ捨て条例」
 を初めて知ったし、とても良い条例だと思ったから。

。「美化促進地域」の範囲を広げる。



奈良市がきれいになる



自分たちの意識が高くなる。



と思ったから。

要望

- ・学校の長い休みなどで
ポスターや作文を作る宿題を
た^だしてもらおう!

なぜかというと小学生の人にも
ポスターや作文を通して
学び・知ってほしいからです。

- ・観光地や駅周辺も
「美化促進地域」に!

- ・「美化促進地域」を
よりたくさんの人に知ってもらうため
小学4年生以上は覚えてもらえるような
印象に残りやすく、インパクトのある
名前に変えてほしい!

- ・「ホ・イ捨て条列」の競味をより多くの人に知ってもらうため
「奈良市民たより」「奈良新聞」「奈良めぐり」
「看板」「CM」などにのせる。

提案からぼくたち・わたしたちができること

- 「ポイ捨て条例」などを友達にしゃべったりして広めます。

理由は友達にしゃべると友達は親やそのまた友達にしゃべる。
 そうして市民全体にポイ捨て条例を広めたいからです。

- 学校の清掃活動を一生懸命頑張ります！
- 私達はまた使える物を再利用すると…
 - ゴミを減らすことができます。ゴミが減ると…
 - 町がきれいになります ◇◇



私達はポイ捨てを

絶対にしません！



平成28年度「奈良市子ども会議」集合写真

第1回奈良市子ども会議開催時撮影（平成28年7月28日）